

令和7年度 館蔵品展

没後130年

こう の ばい れい

蔵出し！幸野楳嶺

2025年5月16日（金）～7月13日（日）



近代京都画壇の礎を築いた重要人物

幸野楳嶺筆《溪頭棲鷲図》【6/14-7/13公開】



敦賀市立博物館
Tsuruga Municipal Museum

所蔵の榎嶺作品全部見せます！

2025年は近代京都画壇の重要人物・幸野榎嶺の没後130年の年です。これを記念し、敦賀にルーツを持つ榎嶺の当館所蔵作品を全て公開いたします。幕末から明治にかけて活躍し、近代京都画壇の礎を築いた榎嶺の画力をご堪能ください。

※会期中に展示替えを行いながら順次公開しますのでご了承ください。詳細は博物館ホームページでご確認ください。



(左上)《唐子遊図屏風》【6/4-6/22公開】／(右上)《阿新丸図》【6/14-7/13公開】／
(中央)《若竹図屏風》【5/16-6/3公開】／(左下)《敗荷鴛鴦図》【5/16-6/13公開】

幸野榎嶺 こうのばいれい (1844-1895)

京都の両替商・安田四郎兵衛の三男として出生。父親(四郎兵衛)は敦賀出身で、小浜藩の馬借頭を務めた家系の生まれである。円山・四条派の中島来章や塩川文麟に師事。京都府画学校(京都市立芸術大学)の設立に携わり、後に私塾を開くなど絵画教育の近代化に尽力した。弟子に菊池芳文、竹内栖鳳、都路華香、谷口香嶠、上村松園などがある。明治26年(1893)帝室技芸員。

[会 期] 2025年5月16日(金)～7月13日(日)
[休 館 日] 毎週月曜日
[開館時間] 9時～17時(入館受付16時30分まで)
[入 館 料] 一般300円／団体(20名以上)250円／高校生以下無料

〒914-0062
福井県敦賀市相生町7-8
☎0770-25-7033
<https://tsuruga-municipal-museum.jp/>



博物館HP



敦賀市立博物館
Tsuruga Municipal Museum

